

弥富市事務事業評価シート 平成28年度実施事業対象

PLAN	No.	34	1	事務事業名	総合福祉センター維持管理事業	細事務事業名	総合福祉センター維持管理事業	公的関与	2	シート作成日	平成29年6月29日					
	課名	総合福祉センター		グループ				担当課長名	村瀬 修	シート作成者名	村瀬 修					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input checked="" type="radio"/> 5 施設の管理運営			事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業						<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	政策目標	3 健やかでやさしいやとみ				実施計画		事業の開始・終了							
		施策項目	高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 11 年度 ~	平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策	高齢者福祉サービス等の提供				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等 老人福祉法、弥富市総合福祉センター条例							
	個別計画															
	事業の目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)									
		市内在住の60歳以上高齢者					高齢者が尊厳を保ち、健康で生きがいのある暮らしを営めるための豊かな人間関係と地域社会を形成します。									
事業の内容	①老人福祉センターの施設としては、スポーツや講演会等に利用できる多目的ホールをはじめ、コミュニケーションの場としてのゆったりとした教養娯楽室、快適な浴室、憩いやだんらんのための喫茶室、自己向上や趣味の場としての研修室など福祉活動の中心的役割を果たす場を設けています。 平成28年度 貸館等利用者数56,181人 (2,265件)老人福祉センター利用者数41,126人。 ②施設の管理を行う。															
成果指標	①	指標名	利用者数				②	指標名								
		指標設定の考え方	老人福祉センター及び貸館等利用者数			単位			指標設定の考え方				単位			
		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	目標平成 30 年度	平成 27 年度		平成 28 年度	平成 29 年度	目標平成 30 年度						
		実績	94052	実績	97307	目標		99000	目標	99000	実績		実績		目標	
		目標	99000	目標	99000	目標			目標		目標		目標		目標	
		実績		実績		目標			目標		実績		実績		目標	
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	老人福祉費	目	4	老人福祉センター費		
	直接事業費	平成 27 年度決算額			平成 28 年度決算額			平成 29 年度予算額								
		国・県支出金	千円			千円			千円							
		地方債	千円			千円			千円							
		その他特定財源	4,551 千円			20,596 千円			9,098 千円							
		一般財源	50,323 千円			49,059 千円			49,638 千円							
	計(A)	54,874 千円			69,655 千円			58,736 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1,000 人			0,829 人			0,835 人							
		臨時職員工数・経費	2,585 人			4,136 千円			2,621 人			4,194 千円				
		全体事業費(A+B)	65,910 千円			79,569 千円			68,784 千円							

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	はい	いいえ		はい	いいえ	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	高齢者や身体障がい者のふれあいの場所として役立っています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	高齢者が増加する中、地域における高齢者サービスの提供や身体障がい者のふれあいの場所として活用されています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。	<input checked="" type="radio"/>	目標に比べて劣っている	施設設備の故障もなく利用するための不都合はなかったのに、あくまでも利用者の都合により利用がなかったと考えている。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	コストについては、極力抑える努力はしているが、高齢者や身体障がい者のふれあいの場所として提供する目的であるので、一概にコストの高い安いでは判断できませんが、効率的な施設運営を行っていきます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 1	効率性 3	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	本施設は、築後19年余が経過しており施設設備の老朽化も進んでいるため計画的に機械類の更新を図り施設の維持管理に努める必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	費用面、センター運営面において最小限の影響にとどめるよう、保守点検結果及び日常点検において優先順位を考えて修繕で対応していく一方、金額の大きいものについては、修繕工事において対応していく。					本施設は、築後19年余が経過しており施設の老朽化も進んでいるため計画的に機械類の更新を図り施設の維持管理に努める必要があります。又、将来的に指定管理者制度の導入も検討する必要があります。				
備考											